

消化器検診 Newsletter

[日本消化器がん検診学会関東甲信越支部機関紙]

No.107

発行所: 日本消化器がん検診学会
関東甲信越支部
〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-9-2
東京都がん検診センター
消化器内科
TEL/042-321-0711
E-mail:kantou@jsjgs-kanto.jp



第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会

会長挨拶.....2

第10回ザ・ベスト・イメージングコンテスト結果.....4

第78回、第79回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会

会告.....6

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部

放射線研修委員会

第49回放射線研修委員会学術集会.....7

超音波研修委員会

平成30年度超音波研修委員会セミナー

ご案内.....8

プログラム.....9

超音波スクリーニング研修講演会2017五反田.....10

施設紹介.....12

編集後記 山口和也.....13

第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会

会 長 挨 拶

第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会を終えて



会長 鈴木 康元
(松島クリニック)

2017年8月26日(土)に横浜市の「ワークピア横浜」で、第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会を開催させていただきました。地方会の準備を担当したのが私の他に医師1名と事務員1名という極小事務局であったため多くの方にご迷惑をおかけしたのではないかと心配しておりましたが、当日は450名余もの多くの皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

なお今回は、消化器がん死の増加に歯止めをかけさらには減少に転じさせることを目途に、消化器がん検診について経験のない方々にも消化器がん検診の面白さを分かっていただき興味を持っていただけるよう『消化器がん検診に若い力を!』をテーマとさせていただきました。そして、地方会のプログラムにつきましても教育講演の3題を「胃がん検診入門」「大腸がん検診入門」「腹部超音波検査入門」とさせていただくとともに、ランチョンセミナーを「大腸CT読影法入門」またイブニングセミナーを「大腸内視鏡挿入法入門」と5部門全てのタイトルに「入門」という文字を入れさせていただき、講演内容も初心者にも分かりやすい内容にさせていただきました。他にパネルディスカッションを3題、一般演題を2題、さらに胃X線フレッシューズ読影セミナー、症例検討会、ザ・ベストイメージングコンテストを3会場で行いましたが、どの会場とも熱気にあふれ活発なディスカッションが行われておりました。

今後、地方会は2018年に栃木県（第78回）で、また2019年に群馬県（第79回）で開催予定となっておりますが、両会の盛会を願うとともに本支部がますます発展し我が国における消化器がん検診の在り方に一石を投じることができるような意義ある支部になることを祈念いたしまして、御礼のご挨拶とさせていただきます。

最後になりますが、第77回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会が無事に開催することができたのは、会員の皆様、プログラム委員の皆様、協賛や後援を賜りました各団体の皆様をはじめ多くの方々のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。とくに、今回は新たな試みをいくつか行ったため、日本消化器がん検診学会関東甲信越支部事務局の丸山晶子さんには地方会の準備開始当初から色々と細部にわたりしつこいほど頻回に亘ってご相談に乗っていただきました。また放射線研修委員会の有志の方々にはボランティアで地方会開催当日のPC関係の準備を開催日のかなり前から全面的にお手伝い頂きました。ご両者には心より本当に感謝申し上げます。本支部のように事務局と会員が一团となって協力しあいながら地方会の準備を行うような団体を私は他に知りません。このようにアットホームでかつ団結力のある支部であれば消化器がん検診の実務の上でもきっとより良い協力ができ、そして消化器がん検診を通して素晴らしい社会貢献ができるような理想的な団体になりうるものと確信しています。



第10回(2017年)ザ・ベストイメージング・コンテスト優秀作品**【最優秀賞】**

渡邊 幸信 (日本大学病院)



診断名：胆嚢ポリープ

使用機種：GE LOGIQ S8

患者：40歳代 女性

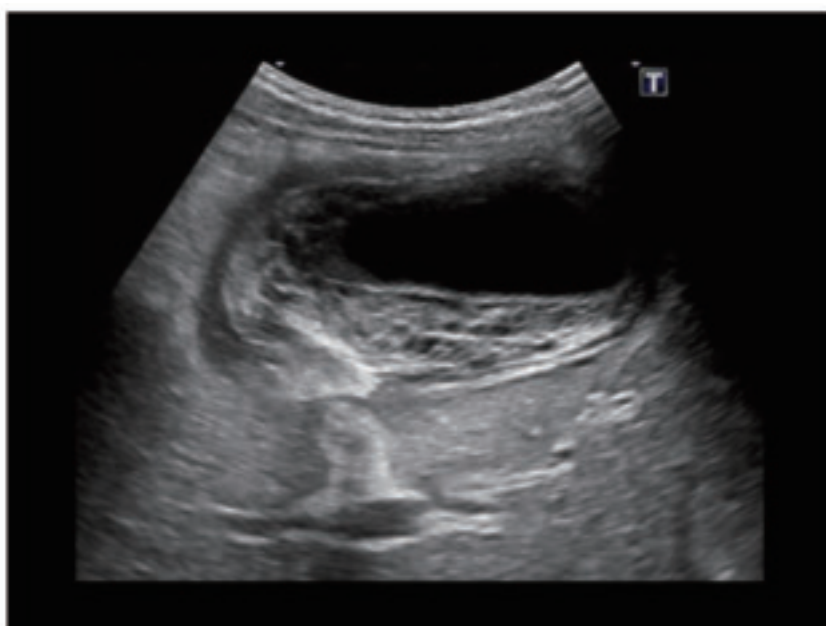
周波数：9.0 MHz

コメント（術者の一言）

ミノムシ状のポリープ。
茎が細いところも上手く描
出できたと思います。

【優秀賞】

金子 和彦 (日大板橋病院 超音波検査室)



診断名：胆嚢捻転

患者：5歳 女児

使用機種：東芝 Aplio 300

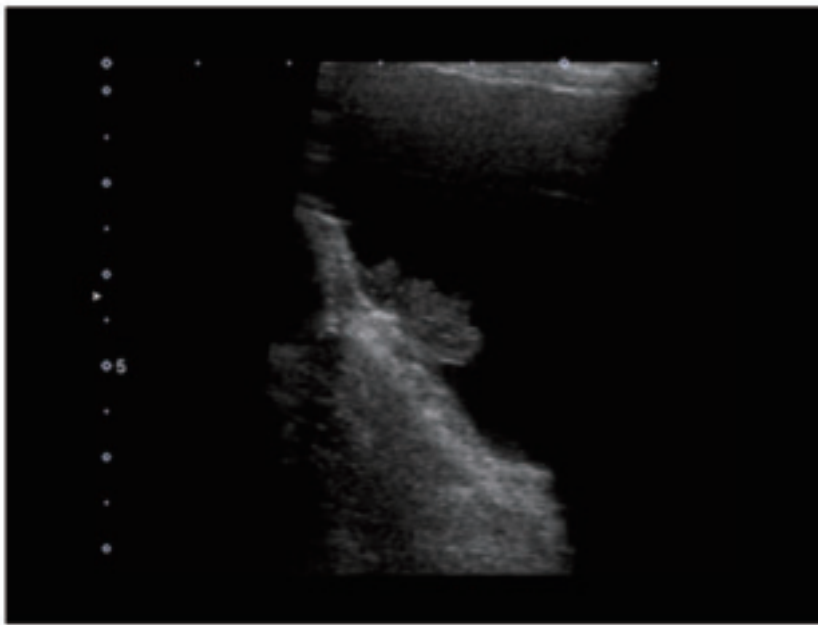
周波数：5.0MHz

コメント（術者の一言）

小児の捻転は珍しいと思
います。

【特別賞】

鳥海 修 (関東中央病院 検査科)



診断名：膀胱癌

患者：70歳代 男性

使用機種：東芝 Aplio 500

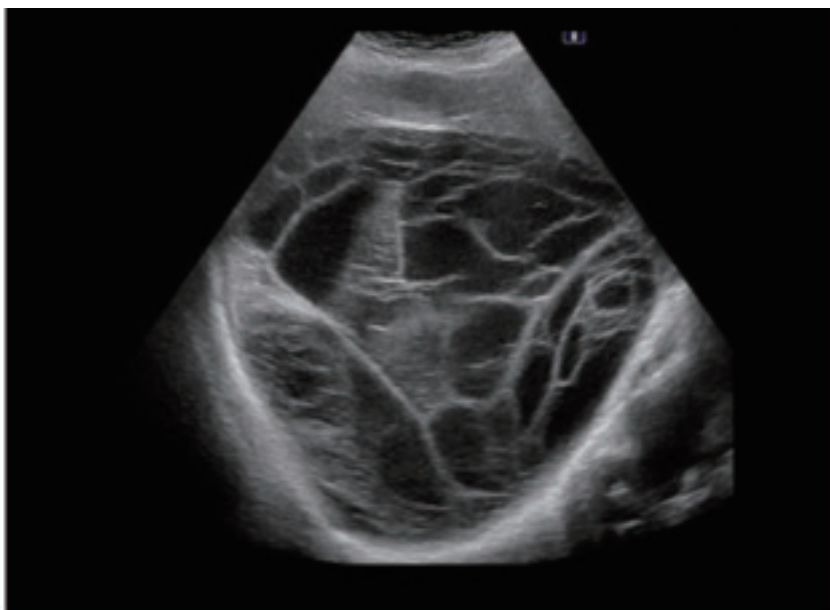
周波数：8.4MHz

コメント（術者の一言）

膀胱ですが高周波で撮影してみました。

【特別賞】

杉野 陽子 (日大板橋病院 超音波検査室)



診断名：肝嚢胞

患者：50歳代 女性

使用機種：東芝 Aplio MX

周波数：3.5MHz

コメント（術者の一言）

非常にきれいな網目状構造が描出できました。

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方会 開催のご案内

第78回地方会

会 期：平成30年 9 月 2 日(日)
 テーマ：「消化器がん検診の裾野を広げる」
 会 場：栃木県総合文化センター
 栃木県宇都宮市本町 1 - 8
 会 長：小林望先生
 栃木県立がんセンター

第79回地方会

会 期：平成31年 9 月 1 日(日)
 会 場：前橋テルサ
 群馬県前橋市千代田町2-5-1
 会 長：萩原廣明先生
 萩原内科医院

消化管の診断に

処方薬医薬品
 X線造影剤〈硫酸バリウム製剤〉

パウダー製品

硫酸バリウム散 99.1%「共成」
 ネオバルギンEHD
 ネオバルギンUHD
 ネオバルギンHD

バリトップP
 バリトップHD
 バリブライツP
 バリブライツCL
 バリブライツLV
 バリコンクMX

ソル製品

バムスターS200
 バリトップ120
 バリトップソル150
 バリブライツソル180

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については
 添付文書をご参照ください。
 ※注意—医師等の処方箋により使用すること

製造販売元

KAIGEN カイゲンファーマ株式会社

大阪市中央区道修町二丁目5番14号(資料請求先 商品企画部)
<http://www.kaigen-pharma.co.jp>

薬価基準取扱

健やかな、整えるから。



期日：平成30年3月10日（土）

会場：はまぎんホール ヴィアマーレ
神奈川県横浜市西区
みなとみらい 3-1-1

大会長：仲村 明恒

（吉林大学医学部付属病院 放射線医学教室）

実行委員長：坂倉 智紀

（吉林大学医学部付属病院 放射線部）

次世代の胃X線検診を目指して
～ 新・胃X線撮影法の
利点・欠点とこれから～

日本消化器がん検診学会
関東甲信越支部
第49回放射線研修委員会 学術集会

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部 平成30年度 超音波セミナーのご案内

会期：平成30年4月21日（土）

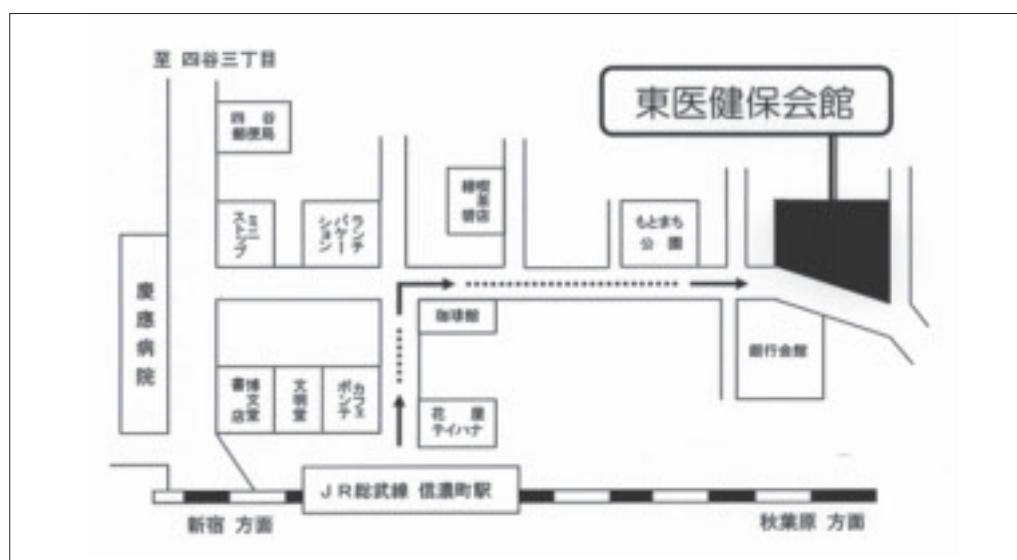
午後1時～4時30分（受付開始12時30分）

会 場：東医健保会館 大ホール 東京都新宿区南元町4番地

会 費：2,000円（非会員3,000円）

※事前の登録は必要ありません。

※このセミナーは、社団法人日本超音波医学会認定「超音波検査士」資格更新指定の対象になっており、出席5単位が付与されます。



問合せ先：関東中央病院画像診断科 E-mail: kensa.gazou@kanto-ctr-hsp.com

ホームページURL：http://www.mskanus.org/

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部超音波研修委員会

日本消化器がん検診学会関東甲信越支部超音波研修委員会 平成30年度 超音波セミナー

プログラム

13 : 00－13 : 05 開会の辞

13 : 05－14 : 05 症例検討 演者：若杉聡（千葉西総合病院）

14 : 05－14 : 15 休憩

14 : 15－15 : 05 教育講演1 学会で聞いて困らない造影超音波、基礎の基礎
講師：松本直樹（日本大学医学部消化器肝臓内科）
司会：永井悟（湘南藤沢徳洲会病院）

15 : 05－15 : 15 休憩

15 : 15－16 : 05 教育講演2 学会で聞いて困らないCT・MRI検査、基礎の基礎
講師：関口隆三 東邦大学大橋病院
司会：岩下和広（飯田市立病院）

16 : 05 閉会の辞

超音波スクリーニング研修講演会

2017 五反田

会 期 平成29年 **12月16日(土)** 午前9時55分～午後5時

開場・受付開始 午前9時



会 場

TOC 五反田メッセ

東京都品川区西五反田 6-6-19



参加費：5,000 円

事前登録不要

- 主 催：特定非営利活動法人 超音波スクリーニングネットワーク
 共 催：日本消化器がん検診学会／日本総合健診医学会
 後 援：日本超音波検査学会／超音波検査法フォーラム／全国労働衛生団体連合会
 日本臨床衛生検査技師会／東京都臨床検査技師会／神奈川県臨床検査技師会
 日本診療放射線技師会／東京都診療放射線技師会／神奈川県放射線技師会

- ※ 超音波検査士更新5点が付与されます。
- ※ ランチョンセミナーで、お弁当(1000食限定)を用意しています。
- ※ 超音波関連書籍の展示販売を行います。

特定非営利活動法人 超音波スクリーニングネットワーク事務局
 〒158-8531 東京都世田谷区上用賀6-25-1
 関東中央病院 超音波室

問合せ E-mail : us-net@pl-tokyo-kenkan.gr.jp

プログラム (テーマ: 超音波所見を極める)

時間	第一会場	第二会場
09:55	開会の辞 理事長 桑島 章	
10:00 ~10:45	■胆道 講師: 岡庭 信司 (飯田市立病院) 司会: 鳥海 修 (関東中央病院)	
11:00 ~11:45	■腎臓 講師: 関口 隆三 (東邦大学医療センター大橋病院) 司会: 岩下 和広 (飯田市立病院)	ライブセミナー 進行: 岡庭信司 (飯田市立病院) 『肝臓』 講師: 若杉 聡 (千葉西総合病院) 司会: 岩田 好隆 (東京女子医大東医療センター)
12:15 ~13:00	■ランチョンセミナー『超音波画像と病理』 講師: 市原 真 (札幌厚生病院) 司会: 桑島 章 (PL 東京健康管理センター)	
13:15 ~14:00	■所見のとり方 講師: 関根 智紀 (総合病院 国保旭中央病院) 司会: 永井 悟 (湘南藤沢徳洲会病院)	
14:15 ~15:00	■乳腺 講師: 何森 亜由美 (高松平和病院) 司会: 高田 悦雄 (那須赤十字病院)	ライブセミナー 『胆道・脾臓』 講師: 岡庭 信司 (飯田市立病院) 司会: 谷田部 真由美
15:15 ~16:00	■肝臓 講師: 森 秀明 (杏林大学医学部付属病院) 司会: 矢島 晴美 (東京都予防医学協会)	
16:15 ~17:00	■脾臓 講師: 小川 真広 (日本大学病院) 司会: 伊藤 正範 (日本健康管理協会 新宿健診プラザ)	
17:00	閉会の辞 副理事長 岡庭 信司	



会場案内図

TOC 五反田メッセ
東京都品川区西五反田 6-6-19

JR 山手線 五反田 西口徒歩 10 分



携帯電話用 QR コード
対応機種で地図を表示できます



<はじめに>

この度、しばらくお休みしていた「施設紹介」のコーナーを復活してみることにいたしました。前回は平成23年第90号でした。復活第1回は、私が所属する公益財団法人ちば県民保健予防財団を紹介いたします。

<沿革>

ちば県民保健予防財団という名前はまだまだ聞き慣れない会員の皆様も多いと思います。それもそのはず、2003年4月1日、(財)千葉県対がん協会、(財)結核予防会千葉県支部、(財)千葉県予防衛生協会、(財)千葉県医療センターの4団体が統合して設立されました。前身団体の(財)結核予防会千葉県支部は1940年7月に、(財)千葉県対がん協会は1958年7月に設立されました。2005年1月、千葉市新港に移転し総合健診センターをオープンしました。2012年、調査研究ジャーナルを創刊しました。査読はありますが、外部の方の投稿も受け付けています。日本消化器がん検診学会雑誌に投稿するには物足りないと思った場合には、こちらの調査研究ジャーナルへご投稿ください。

<業務内容>

胃部検診車両17台をはじめ、48台の検診車両を持ち、2016年3月時点で348名の職員で、出張検診を千葉県下で行うとともに、センターの中で、ドック検診、施設内検診、精密検査を行っています。日本消化器内視鏡学会指導施設認定、超音波専門医制度研修施設認定などを受けています。

(山口和也)

<連絡先>

〒261-0002 千葉市美浜区新港32-14

TEL 043-246-0350

FAX 043-246-8640

URL <http://www.kenko-chiba.or.jp>

前処置から画像診断支援まで

人々のすこやかな毎日を願い、より適確でより安心な診断ができる信頼ある製品づくりを。

薬価基準収載

処方箋医薬品 注意-医師等の処方箋により使用すること

【硫酸バリウム製剤】

■ 大腸CT用経口造影剤

コロンフォード 内用懸濁液25% **新発売** 2016年3月承認、5月薬価基準収載

■ 上部消化管X線造影剤

パルテスター A240散 **パルテガン** SHD **エネマスター** 注腸散
硫酸バリウム散 99.5%「FSK」

■ 注腸用X線造影剤

■ 消化管X線造影剤

パルテガン HD **パルテガン** デラックス **パルテガン**
ウムブラ MD **バリエース** 発泡顆粒

【炭酸水素ナトリウム・酒石酸配合剤】

■ X線診断二重造影用発泡剤

■ 胃内有泡性粘液除去剤

パルテガン 消泡内用液 2%
(シメチコン内用液)

■ 緩下剤

ファースルー 錠 2.5mg
(ピコスルファートナトリウム錠)

取扱商品

■ 大腸・CT用検査食 **FG-two**☆

エスビー食品と共同開発。
味とボリュームにこだわった、簡単調理の検査食。

■ 清涼飲料水 **PROJECT F.**

難消化性デキストリン(食物繊維として)入り。

■ 医療用潤滑剤 **FG Jelly**

潤滑成分と抗菌成分をダブル配合。
刺激性の少ない透明タイプの水溶性潤滑ゼリー。

遠隔画像診断支援サービス

G.I. Lab株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1
KIMURA BUILDING 7F TEL: 03-5283-0981

検診に特化。
胃X線を始め、胸部X線、マンモグラフィー、CT・MRI、大腸CTなど、多様な画像をお取り扱いします。

※ 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、添付文書をご参照下さい。

伏見製薬株式会社

● 資料請求先 営業企画部/香川県丸亀市中津町1676 TEL 0877-22-7284 FAX 0877-22-6284

仙台営業所/TEL 022-295-5667

東京営業所/TEL 03-5328-7801

名古屋営業所/TEL 052-732-8555

大阪営業所/TEL 06-6160-2431

中西国営業所/TEL 082-509-2431

福岡営業所/TEL 092-413-4107

金沢オフィス/TEL 076-255-0282

http://www.fushimi.co.jp

編集後記

今号は第77回地方会、大会長のご挨拶、ザ・ベスト・イメージング・コンテストの結果を掲載させていただきました。予算の関係で節約していますとうかがっていましたが、鈴木先生の気配り目配りが行き届いた居心地の良いすばらしい会であったと思います。どうもありがとうございました。参考にさせていただきます。

第78回地方会開催のご案内を掲載いたしました。第49回放射線研修委員会学術集会、平成30年度超音波研修委員会セミナーのご案内も掲載させていただきました。主催者側の立場を経験すると、会を継続していくことの困難さが良くわかります。次回の超音波研修委員会千葉セミナーは平成31年2月頃を予定しています。会場の予約の関係で一年前にならないと決まりません。決まり次第お知らせいたします。今後ともなんとか継続して参りたいです。

胃内視鏡検診がいよいよ広まりつつあります。私の職場の千葉市、自宅のある船橋市でも始まりました。両市のダブルチェックを当財団で担当しています。医師会の多くの先生に検査を行っていただいています。診断の前段階の写真記録の段階でも、皆さんの質を保つようにするため、ある程度の時間がかかってしまいました。両市では医師会主催で研修会、内視鏡洗浄ハンズオンセミナーを開催いたしました。

血液検査でリスクを調べる検査が、千葉県でも一部で行われています。血液検査だけで胃がんの診断には至りません。必ず、画像診断の精密検査が必要です。画像診断を受けず、放置する例が後をたちません。漫然と続けるべきではありません。千葉市では今年度ピロリ検査を20才から39才の節目年齢の方を対象に行いました。40才以上の方はあえて対象外としました。40才以上の方はがん検診として画像検査の対象となります。胃X線検査を受けていたら、早期胃がんで見つかったかもしれないのに、血液検査でリスクがあると言われただけで内視鏡を受けず、タイミングを逃してしまう可能性もあります。ピロリ感染歴のある方達は、毎年画像検査を受けていただきたいとは思っています。

一次検診で行うにしても、二次検診で行うにしても、最新の経鼻（細経）内視鏡の画質の向上は素晴らしいです。診断のための内視鏡においては、この細経内視鏡で十分だと思いますので、セデーションはほぼ要らなくなったと考えています。安全で精度の高い内視鏡検査を広めていくことは、当学会の行うべき仕事でもあると思います。偶発症をできるだけ起こさないように努める事と、内視鏡洗浄をしっかりと行う事など、消化器内視鏡技師の皆さんとも一緒に取り組んでいかねばなりません。当支部の内視鏡研修委員会にも続々と仲間が増えているところです。

ただ、内視鏡検診が広まるにしても、胃X線検査受診者がいなくなることはないでしょう。胃X線検査に対しても、安全で精度の高い検査である事が求められます。超高齢化社会となり、体位変換なども問題が出て来ることが多くなると思います。利益、不利益のバランスをみんなで考えましょう。

施設紹介を復活してみました。編集委員会では代議員紹介の案が出ました。皆様からのご意見も参考にして、今後の紙面に反映させていこうと思います。

関東甲信越支部機関誌として107号まで来ました。この度、前身の集検通信創刊号からのバックナンバーをPDF化し、当支部ホームページ上でどなた様も閲覧できるようになりました。先輩方の熱い思いがつまった文章を是非ご覧ください。

皆様、ご苦勞が多いと思います。皆様のお仕事は、国民のためになることです。一緒に頑張りましょう。

公益財団法人ちば県民保健予防財団 総合健診センター
山口 和也

■編集委員会■

編集委員長 山口 和也

編集委員 小田 丈二

石井 崇雄

岡田 義和

木村 友子

神宮字 広明

渡邊 綾子

山本 美穂



(非売品)